

全自動定植機に最適な、タマネギ育苗用床土

クイックN-200



肥料成分(mg/%)

N 200
P 500
K 450

見掛比重(kg/%)

0.2~0.4 kg/%
pH
6.0~7.0

製造時充填容量：45%

取得トレイ数 324穴トレイ（2回詰） 13~14枚
（床土のみ） 448穴トレイ（1回詰） 25~26枚
" （2回詰） 19~20枚

配合主原料：ピートモス、バーミキュライト、ゼオライト

● クイックN-200の特長

特別な粘土鉱物を配合することで、根鉢ができやすくなった培土です。
全自動定植機での定植精度が向上し、補植作業を軽減できます。



根をトレイ
上部まで巻
かせなく
ても根鉢の崩
れが小さく、
高い定植精
度が期待で
きます。

< 従来品 >

< クイックN-200 >

● 育苗のポイント

① 播種時

床土専用培土です。覆土には覆土用培土、野菜育苗用培土などを使用してください。

② 芽だし

発芽の安定を図るため、播種したトレイを乾燥しないようにビニール等で包み、30℃以下の日陰で3~5日程度積んでから、苗床に広げてください。



パレットの上にビニールを敷き、その上にトレイを積んでいく。

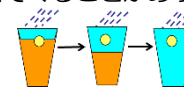


乾燥しないようにストレッチフィルムでサイドを巻き、ビニールを固定する。

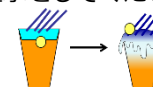


③ 灌水管理

一度に大量に灌水したり、長時間続けて灌水をすると、覆土が流れたり、種子が浮き出てくることがあります。様子を見ながら灌水をしてください。



◆様子を見ながら灌水を行う。



◆一度に大量に灌水すると、覆土や種が流れやすくなる。

④ 追肥

生育をみながら追肥をしてください。

⑤ 機械定植

田んぼの泥と同じで、培土が乾き気味のほうが、根鉢がまとまりやすくなります。
全自動定植機の場合、定植直前の灌水は避け、天候や培土の水分をみながら半日前までを目安に灌水を止めて下さい。

● 使用上の注意点

- 一定の根巻と、配合した粘土鉱物の粘結力で根鉢が崩れにくくなります。このため、根量が少ない場合、機械定植精度が低下することがあります。
- 他の資材と混和せず、そのまま使用してください。
- 製品本来の性能を発揮するために、開封後は使い切ってください。やむを得ず短期間保管する場合は密封してください。
- 一夏越した製品は、使用しないでください。
- 屋外や直射日光の当たる場所は避け、冷暗所で保管してください。

クイックN-200についてのお問い合わせは

住化農業資材㈱本社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17

TEL：(06)6204-1243

FAX：(06)6204-1249